

絶滅危惧種が すみやすい環境へ

愛媛県ではこれまで370種の鳥が確認されています。その中には、森林や草原、海岸など繁殖地となる環境の悪化により、絶滅が心配されている種も含まれます。

本講座では、日本野鳥の会愛媛が取り組んでいるブッポウソウやコアジサシなどの保全活動について紹介します。希少な野鳥が繁殖できるための保全活動について、その最前線をのぞいてみましょう！

【主な講演内容】

- ◎海から山まで 愛媛の野鳥の特徴
- ◎久万高原町はツバメ天国！
- ◎見てみたい！愛媛のヤイロチョウ
- ◎巣箱でまもるブッポウソウ
- ◎模型でまもるコアジサシ



ブッポウソウ

令和7年度・面河山岳博物館 夜の講座

愛媛の野鳥

絶滅危惧種の子育て応援



講師
松田久司さん

八幡浜市在住
日本野鳥の会愛媛代表
愛媛県野生動植物保護推進員

2025. **11.21** (金)

19:00～20:30

★場所：久万高原町産業文化会館研修室
(愛媛県久万高原町久万188番地)

※お車の駐車は産業文化会館と久万高原町役場駐車場をご利用ください。

★参加費：100円 ★定員：50人

【参加申込方法】

お電話・FAXもしくはフォームをご利用ください。

〈面河山岳博物館〉

TEL/0892-58-2130

FAX/0892-58-2136

※お名前、お電話番号
をお知らせください。



コアジサシ